

交通指導

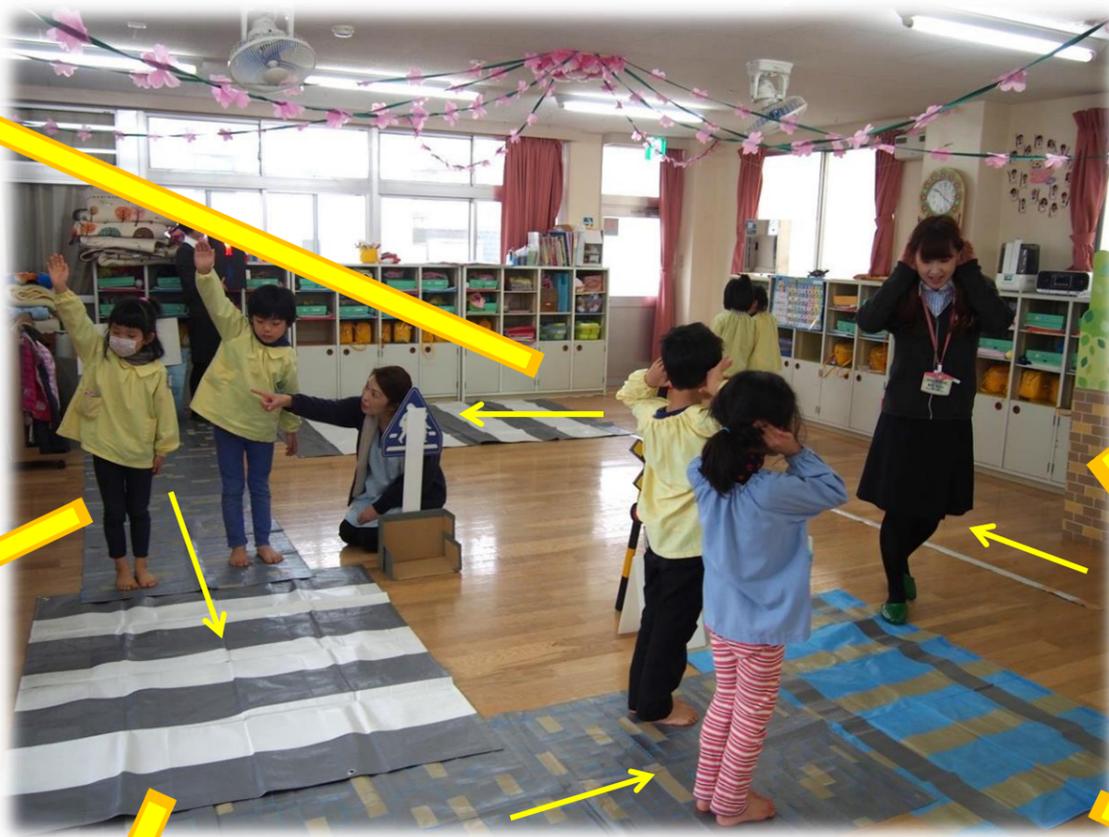
H29. 3. 13(月)



今日は、長崎市道路維持課の方が見えて、交通指導がありました。今年度最後の指導には、虹組のみ参加し、歩行訓練をしました。虹組の子ども達は、4月から小学校に行くので、今まで学んできた交通ルールを確認しながら「自分の目でしっかり確認して考えて」歩くことの大切さを確認することができました。



ここは、信号がある横断歩道。「青信号」になっても、必ず手をあげて「右を見て、左を見て・・・」自分の目で、確認します。渡っている途中で青信号が、チカチカになった時は、走らないで「急ぎ足(早歩き)」で渡りましょう。



ここは「信号のない横断歩道」です。横断歩道を渡る前には、まっすぐ手をあげて、右・左・右をみて、渡ります。

ここは電車が通る踏切です。遮断機が上がっても、「右をみて、左をみて、もう一度右をみて」そして、「電車が来ていないか、音をよく聞いて」渡りましょう。



ここが、スタート！
まずは、ストップマークで止まって・・・、「右をみて、左をみてもう一度、右をみて」確認します。



狭い道は、広がって歩かず、一列に並んで歩きましょう。



これからも、がんばります！！

歩行訓練を2回したのですが、1回目の時にお姉さんから「子どもは、どうしても背が低くて車からは見えにくいので、手をまっすぐあげて横断歩道を渡ることが大切」ということを教えてもらいました。2回目は気をつけてみんなわたることができました。交通指導終了後、「修了証(カード)」をいただきました。1年生になる前に、一度お家の人と一緒に「通学路を歩いてみる」ことも大切だという話を聞きました。ぜひ、お子さんと通学路を一緒に歩いて、交通ルールのことも含めて確認をしてみてくださいね(^^)

